



辻かおる出前通信

第6号

公明党

豊島区議団

豊島区東池袋 1-18-1

TEL 3981-1428

2008年11月

東京メトロに対して改善を申し入れ!

9月5日に申し入れ



**11月29日
ダイヤ改正
決定！**

**有楽町線の準急
列車が減便し
各駅停車が増便
します！**



東京メトロ本社(台東区内)にて要望書を提出

改正内容は？

- ・準急列車本数減！
平日44→20本
土・休日88→20本
※減便本数分は、各駅停車となります。
- ・運転時間帯縮小！
平日、土・休日とも
11時～16時台に
縮小されます。

6月14日の地下鉄副都心線開業に伴い、要町駅と千川駅では、有楽町線の準急列車が通過することによる不便さが発生しております。

例えば、日中12分待ちの時間帯があったり、又、新木場方面から帰ってくる際、池袋駅で各駅停車に乗り換えなければならないなど、一日の乗降客数が約3万人の両駅では多くの苦情が寄せられています。

こうした事態を受けて長橋桂一都議会議員は、両駅を擁する地元の町会長並びに商店会長とともに、9月5日に、東京メトロに対して有楽町線の運行に関し下記3点にわたる改善を求める要望書を提出致しました。

辻かおるも地元議員として、此島豊島区議団幹事長とともに同行し、要望を行いました。

東京メトロ側からは、それぞれの要望に対し、「なるべく早く改善できるよう検討する」との返事がありました。

- 《要望事項》

 1. 有楽町線の要町・千川駅の停車本数の増便
 2. 一日も早い、ホームドアの設置
 3. 正常運転による無事故

(※詳細は、裏面に記載。)

前頁3点の改善要望に対する東京メトロ側からの返答は下記の通りです。

① 有楽町線の要町・千川駅の停車本数の増便を！

副都心線開業に伴い、要町駅、千川駅では従来通過していた下段ホームの使用開始で上下ホームの合計の停車本数が増加することと、有楽町線から副都心線への需要のシフトを考慮して、有楽町線においても速達性の向上を図るため「準急」を設定した。ダイヤ改正後「準急」の不便さを指摘される声を頂いている。今後は、利便性向上に向けた対策を前向きに考えていく。

② 一日も早い、ホームドアの設置を！

車両改造の進捗状況の関係等もあり、最終的な設置時期は未確定だが、平成24年頃の設置予定。今回の要望を受けて、各駅の設置工事の工程を組む際の参考とする。

③ 正常運転による無事故を！

よりスムーズな走行が出来るように設備面の改善を行う。

また、ダイヤの乱れに対しては、少しでも早い回復を目指す。

その他、出席者からは、下記の要望が寄せられました。

- ① 準急列車が通過することは、全く知らなかった。事前にもっと周知すべきではなかったのか。
- ② 有楽町線ホームの案内表示をわかりやすくしてほしい。
- ③ 高齢者等のためにホームのベンチを増やしてもらいたい。

お気軽に何でもご相談下さい！

[住所] 〒171-0043 東京都豊島区要町2-5-13



[電話&FAX] 03-3974-7736

[メールアドレス] k_tsuji@a.toshima.ne.jp

[公式ホームページ] <http://toshima.new-komei.net/tsuji/>

[辻かおる出前通信ブログ] <http://demae123.blog70.fc2.com/>